

結婚指輪の検討店舗数は平均3.6店舗。 検討店舗数が増加し、じっくり選ぶ傾向に

「ゼクシィ 結婚トレンド調査2017（首都圏）」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口文洋）が企画運営する結婚情報誌『ゼクシィ』では、新婚カップルの結婚スタイルについて詳細に把握するために、毎年「結婚トレンド調査」を実施しています。1994年に首都圏で開始した調査は、年々調査地域を拡大し、現在では北海道、青森・秋田・岩手・宮城・山形、福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の15地域による全国規模の調査を実施しています。「ゼクシィ結婚トレンド調査2017」に関する新たな分析をお伝えします。

結婚指輪の検討店舗数は平均3.6店舗。2012年調査と比較して増加

98.5%の人が購入する結婚指輪。最近のカップルはどのように結婚指輪を購入しているのでしょうか。「ゼクシィ結婚トレンド調査2017」にて2016年4月～2017年3月に結婚したカップルに、「結婚指輪の購入手動」について調査しました。

【結婚指輪の検討店舗数（結婚指輪購入者／単一回答）】

平均3.6店舗（12年 2.8店舗）

- ・1店舗：29.5%（12年 36.8%）
- ・2店舗：15.4%（12年 15.3%）
- ・3店舗：19.1%（12年 21.2%）
- ・4店舗：9.5%（12年 9.1%）
- ・5店舗以上：25.9%（12年 17.2%）

結婚指輪を検討した店舗数をみると、平均3.6店舗であり、2012年と比較すると増加していることがわかりました。また、分布をみると「1店舗」である割合が2012年から減少し、5店舗以上検討している割合が増加していることがみてとれます。

1店舗だけで決めるより、いくつかの店舗を訪れて比較検討しているカップルが増加しているようです。

夫も「石付き」の指輪を購入する割合が2012年調査から増加

さらに、購入している結婚指輪の種類についても調査しました。

【結婚指輪の石の有無（結婚指輪購入者／単一回答）】 ※無回答は非掲載

<夫>

- ・石つき：25.5%（2012年 22.2%）
- ・石なし：73.1%（2012年 76.9%）

<妻>

- ・石つき：76.3%（2012年 73.5%）
- ・石なし：22.6%（2012年 26.0%）

結婚指輪のダイヤモンドなどの石の有無を調査すると、女性だけでなく、男性も石つきの指輪を購入する割合が増加していることがわかりました。男性の結婚指輪のデザインもバリエーションが豊かになっているようです。

夫婦の証である結婚指輪だからこそ、長く使えるよう、いくつもの店舗で比較検討し、一番気に入るものを選んで購入したいという、新婚カップルの想いがうかがえます。

◆出版・印刷物ヘデータを転載する際には、「ゼクシィ結婚トレンド2017」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

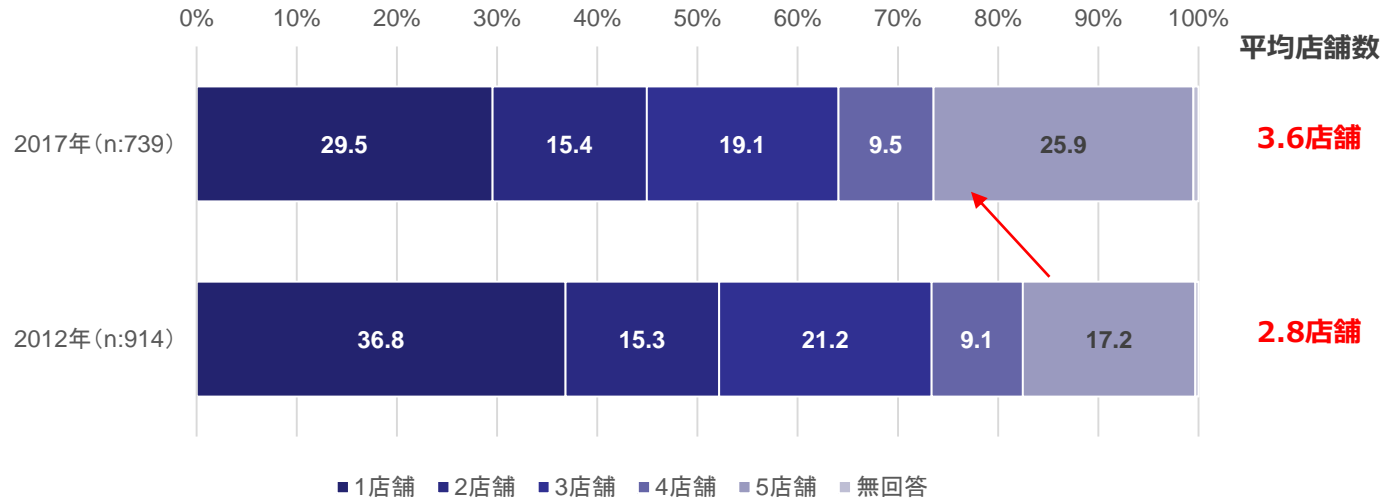
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

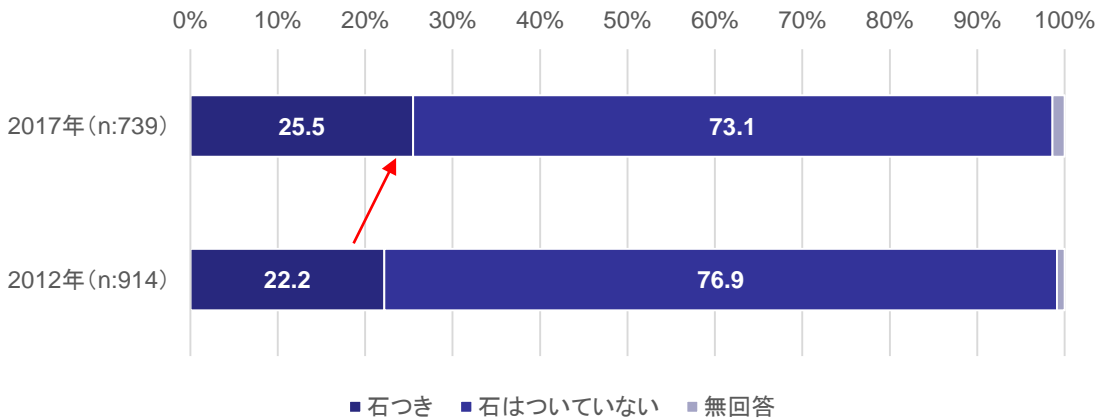
ブライダル総研 Research News

【結婚指輪の検討店舗数（結婚指輪購入者／単一回答）】

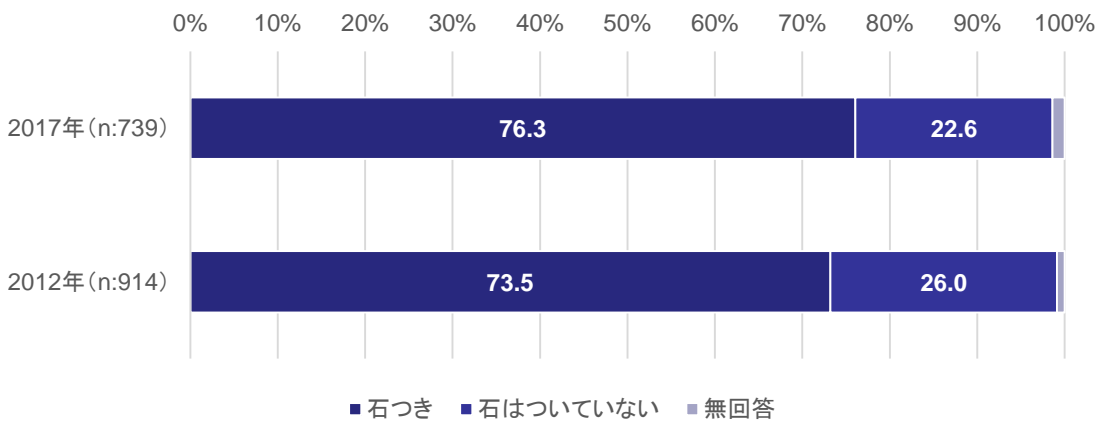


【結婚指輪の石の有無（結婚指輪購入者／単一回答）】

<夫>



<妻>



【調査概要】

- 【調査方法】 郵送法
 【調査期間】 2017年4月21日～6月5日
 【調査対象】 北海道、青森・秋田・岩手、宮城・山形、福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の2016年4月～2017年3月に結婚（挙式、披露宴・披露パーティ）をした、もしくは結婚予定があった『ゼクシィ』読者のうち、地域ごとにランダムサンプリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。
 調査票発送数：15489件 調査票回収数：5371件 回収率：34.7%

【集計サンプル数】

計5123人〔北海道：329人、青森・秋田・岩手：212人、宮城・山形：275人、福島：134人、茨城・栃木・群馬：341人、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）：750人、新潟：132人、長野・山梨：202人、富山・石川・福井：198人、静岡：173人、東海（愛知・岐阜・三重）：578人、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）：744人、岡山・広島・山口・鳥取・島根：285人、四国（愛媛・香川・徳島・高知）：196人、九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）：574人〕
 ※回収されたサンプルのうち、対象期間内に挙式または披露宴・披露パーティをどちらも実施していないものは除いています。

※地域別の集計は「結婚前の妻の居住地」で行っています。

※図表中の「-」は回答なし、「0.0」は回答はあるが単位未満を示しています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

	集計サンプル数 (人)														
	北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	首都圏	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州
2016年調査	330	139	205	131	364	856	133	168	156	203	616	860	328	148	586
2015年調査	336	176	259	144	396	794	148	164	173	247	797	798	387	163	719
2014年調査	364	194	298	131	455	806	104	219	207	203	645	806	432	187	782
2013年調査	489	243	329	176	480	1049	144	169	239	329	669	1078	485	201	929
2012年調査	454	181	290	146	450	932	147	237	232	331	620	897	582	263	1078
2011年調査	448	*	*	*	*	1024	176	184	295	327	705	1095	572	326	1184